

ことばときこえ

〒198-0036 青梅市河辺町 5-24

青梅市立河辺小学校

校長 関谷 望

ことばときこえの教室

TEL 0428-22-2103(直通)

発行月: 令和5年11月

後期の指導が始まりました

秋も深まり寒暖差の厳しい気候になってきました。10月は運動会が行われた学校が多かったようですね。ことばときこえの教室は、10月3日より後期の指導を開始しました。また、9月25日～9月29日に個人面談を行いました。お忙しい中、日程の調整など、ご協力いただきありがとうございました。報告書をお渡しし、子供たちの成長や頑張りをお伝えいたしました。また、ご家庭や学校での様子など普段話せないところまでお伺いでき、貴重な機会になりました。今回話した内容を基に、今まで以上に一人一人の実態に合わせた指導や支援を行い、成長を応援していきます。保護者様や在籍学級の先生方、今後とも通級指導へのご理解・ご協力よろしくお願いいたします。

グループ指導について

吃音グループについて

昨年度から同じグループのメンバーが多く、すっかり慣れて、友達同士で楽しく会話を弾ませる場面が増えてきました。活動は、ショートスピーチや、話し合いで遊びを決める活動などに取り組みました。ショートスピーチでは、夏休みや運動会の出来事をテーマに皆の前で発表しました。聞く側の子供は5つのコメントカードを持ち、感想を話しました。話しやすい雰囲気の中で、吃音に捉われずに積極的に話す姿が見られてきています。振り返りでも、「楽しく話せた。」という感想が多いです。



きこえグループについて

ショートスピーチや手話の他、一人一人が考えてきた遊びを提案する活動に取り組みました。遊びの提案では、各自が工夫を凝らして考えてきた「宝探し」や「ボール避けトランポリン」などの活動を実施しました。遊びを担当した子供は、緊張しながらも皆の前でルールを説明し、友達が楽しく取り組む姿を見て、とても喜んでいます。また、お互いの聞こえについて、「聞こえにくい耳について」や「補聴する道具(補聴器、ロジャー)」などを伝え合う学習も行いました。今後も、交流を通して仲間意識を育みながら、聞こえの理解を深めていきます。



2学期のグループの日程

11月 8日(水) A グループ

11月22日(水) B グループ

11月1日(水) きこえグループ

12月6日(水) きこえグループ

保護者参観について

グループ指導は、別室(らいおん教室)にてテレビを設置し、保護者の方向けに授業の様子をオンライン中継しております。ご都合がつく保護者の方は、是非ご覧下さい。

保護者学習会について

11月25日(土)13:30～14:30に、河辺小学校の道徳地区公開講座講演会との共催で、ことばときこえの教室の保護者学習会を開催いたします。当日は、実践女子大学 生活科学部 生活文化学科教授 塩川宏郷先生を講師にお招きして、「子育て全般について～褒め方と叱り方～」をテーマにご講義いただく予定です。開催方法は、河辺小学校での現地(視聴覚室)開催と、GoogleMeetによるオンライン開催のハイブリッド型で開催いたします。オンラインでの参加方法につきましては別紙に詳しく記載しましたので、オンラインでの参加をご希望される方は、ご確認のほどよろしくお願いいたします。なお、河辺小学校視聴覚室での現地参加も可能です。お時間、ご都合の許す方は、ぜひご参加下さい。

今後の予定

- | | | |
|-----|--------|-------------------------|
| 11月 | 15日(水) | 小教研(午後通級指導なし) |
| | 20日(月) | 指導室訪問(午後通級指導なし) |
| | 25日(土) | 保護者学習会 |
| | 27日(月) | 河辺小学校 学校公開の振替休日(通級指導なし) |
| | 29日(水) | 2小研究発表会(午後通級指導なし) |
| 12月 | 15日(金) | 2学期指導終了 |

☆急遽予定が変更になる場合があります。その際はメール等で別途お知らせします。

もしかしたら、『聞こえ』の問題かもしれません！

こんな様子はありませんか？

- ・最近、呼びかけても反応しないことがある。
- ・聞き誤り、聞き漏らしが多い。
- ・言葉の覚え間違いが多い。
- ・言葉の発達が遅いような気がする。
- ・テレビや音楽の音量を上げたがる。
- ・話すときの声が前よりも大きい気がする。



「小さいころの定期健診では大丈夫だったから」という方もいらっしゃいますが、後天的に聴力が落ちることも多くあります。風邪や中耳炎などで一時的に聴力が落ちることもあります。固定化し、補聴器が必要になる場合もあります。

ことばときこえの教室では、定期的に聴力検査をして聴力の様子を見守りつつ、聞こえにくいことにどう対応するか、どう周囲に理解を求めていくかということなどの学習を行います。また、言葉の苦手さや発音の誤りなどがあれば一緒に指導をしていきます。他にも、在籍学級での座席配置や騒音対策のため机や椅子にテニスボールの設置を検討するなど、在籍学級の担任と連携しながら、児童の過ごしやすい教室の環境を整備しています。「あれ？きこえの問題かな？」と思ったら、いつでも気軽にご相談ください。

詳細はホームページをご覧ください。

<https://www.city.ome.tokyo.jp/school/kabe-e/>

